

園児とママのための情報誌

【広島版】



無料

汐織は手先が器用で折り紙が大好き。
歩美は集中すると話を聞かないくらいマイペース。
2人には、やりたいことを
してってほしいですね。

◆広島県広島市在住
宮田由起さん(34歳)
汐織ちゃん(5歳、左)
歩美ちゃん(3歳、右)
サムエル信愛の園

◆10月第3日曜は孫の日
**孫川柳
入賞作品発表!**

◆遊びに行きたい!
三次エリア

◆子どもと一緒にお出掛け
**中国地方の動物園へ
ドライブ&レジャー**

◆ちょっぴんバツ!
**ほかほか
おでんちゃん**

見る力は小学校入学までに決まる

気にしてますか?

子どもの目

11

月刊 2014.10.10発行
広島リビング新聞社

2014



健康と気になる病気

子どもの熱の種類と対処法 病院に連れて行くタイミングは？

**熱は防御反応、様子をみて水分補給
食欲がない、笑わないときは病院へ**

子どもの発熱の原因は大きく分けて3つあり、95%が感染症です。まれに膠原（こうげん）病、悪性腫瘍であることがあります。

感染症にはウイルス性と細菌性があり、えんじいな世代の子どもたちで多いのは圧倒的にウイルス性です。アデノウイルスやRSウイルス、プール熱などで、熱冷ましや痰（たん）切りの薬などを用いた対症療法で様子をみます。一方、細菌性の場合には抗生物質の内服、点滴が必要です。ただ待っているだけでは治りません。溶連菌などがそうです。

このようにウイルス性と細菌性の場合では治療法が異なるため、2つのいずれかという見極めが重要になります。血液検査と症状から診断しますが、炎症



竹中美恵子先生
広島市民病院小児科

反応は発症から1、2日たたたないと現れません。そのため、病院に来るのが早過ぎて炎症が確認できないこともあります。また、病院は待ち時間が長かったり治療で痛みがあったりと、子どもにとってストレスの大きな場所。病院に行くことで、二次感染や合併感染も心配されます。発熱があっても、自宅で少し様子を見られることをお勧めします。

発熱時の対処で大事なものは水分補給。水分を上手に飲めない場合は、スプーン1杯でもいいのでこまめに与えてください。

熱があっても、食欲や笑う元気があれば大丈夫。ただし、①食欲がない②笑わない③冷やしても熱が下がらないというときには病院を受診してください。

発熱は誰にでもあることです。体の防御反応であり、元気になるうと一生懸命に闘っている状態です。子どもの様子をしっかりと見守りながら、応援してあげてくださいね。